

入札公告(建設工事)

次のとおり一般競争入札に付します。

令和8年4月23日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明

1 工事概要

- (1) 工事名 建具更新工事
- (2) 工事場所 航空自衛隊当別分屯基地
- (3) 工期 契約締結日～令和8年11月30日
- (4) 本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 防衛省における令和7・8年度一般競争(指名競争)参加資格(以下「防衛省競争参加資格」という。)のうち、「建具」のA、B又はCの格付を受けていること。

(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。)

- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者((2)の再度級別の格付を受けた者を除く。)でないこと。
- (4) 一般競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)、申請書記載の競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)及び防衛省競争参加資格の資格審査結果通知書(以下「資格審査結果通知書」という。)の提出期限の日から開札の時点までの期間に、工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について(防整施(事)第150号28.3.31)に基づく指名停止を受けていないこと。
- (5) 入札に参加しようとする者の間に資本関係、人的関係又はそれらと同視しうる関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)
- (6) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者でないこと。
- (7) 情報保全に係る履行体制について懸念が存在する者又は業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないこと。

【契約金額が4500万円以上(建築一式9000万円以上)の場合は、(8)を適用】

- (8) 次の基準を全て満たす監理技術者又は主任技術者(以下「監理技術者等」という。)を当該工事に専任で配置できること。

ア 一級建築士又はこれと同等以上の資格を有する者である。【建築工事の場合】

イ 過去15年の間に同類と認める工事の経験を有する者である(原則、着工から完成まで従事している。)

なお、当該経験が平成13年12月25日以降に完成した防衛省発注機関(旧防衛施設局及び旧防衛施設支局を含む。)の発注した工事に係るものにあつては、評定点合計が65点未満のものを除く。また、経験が工事成績相互利用登録機関が発注した工事で工事成績評定相互利用対象工事に該当するものである場合は、工事成績の評定点が65点未満のものを除く。

ウ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者である。

3 入札手続等

(1) 担当部隊等

〒066-0044
北海道千歳市平和無番地
航空自衛隊 第2航空団 会計隊 契約班
TEL:0123-23-3101(内2753)
FAX:0123-23-3382(直通)
担当:関谷

(2) 入札説明書等の交付

ア 交付期間

令和8年4月23日(木)から令和8年5月14日(木)まで
(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)第1条第1項に規定する行政機関の休日(以下「行政機関の休日」という。)を除く。)の毎日、9時00分から16時00分

イ 交付場所

(1)に同じ

ウ 交付書類

入札説明書、仕様書、申請書、資料、その他契約担当官が必要と認めるもの

エ 交付方法

手交(担当と調整の上、郵送若しくはFAX可)
公告とともに公示している場合は、千歳基地ホームページの調達情報から入手可能である。

(3) 誓約書、申請書、資料及び資格審査結果通知書の提出期限等

ア 提出期限

令和8年5月14日(木)16時00分

イ 提出方法

持参又は郵送(書留郵便に限る。)若しくは託送(書留郵便と同等のものに限る。)(以下「郵送等」という。)する。

(4) 入札書等の提出期限等

ア 提出期限

令和8年6月1日(月)16時00分

イ 工事費内訳明細書の提出

工事費内訳明細書についても、入札書と同時に提出するものとする。

ウ 提出方法

郵送等(原則、書留等)

入札書及び工事費内訳明細書を各々封筒に入れて封かんし、入札書を入れた封筒の表に「入札書在中」と朱書きする。さらにこれらを1つの封筒に入れて封かんし、封筒の表に工事名、開札日時及び商号又は名称を記載の上、提出する。また、一般競争参加資格確認通知書又はその写しを提示する。

(5) 開札の日時及び場所

ア 日時 令和8年6月3日(水)10時30分

イ 場所 航空自衛隊千歳基地会計隊入札室

4 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
 - (2) 入札保証金
免除。ただし、入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは入札保証金相当額(見積もる契約金額の100分の5以上)を徴収する。
 - (3) 契約保証金
有。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代え、現金による納付を認めない。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は契約保証金を免除する(引き渡した工事目的物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものである場合において当該契約不適合を保証する特約を付したものに限る。)。金融機関若しくは保証事業会社の保証金額又は保険金額は請負代金額の10分の1(落札者が低入札価格調査を受けた者の場合は請負代金額の10分の3)以上とする。
 - (4) 入札の無効 次に掲げる入札は無効とする。
 - ア 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
 - イ 申請書、資料を含む提出書類に虚偽の記載をした者のした入札
 - ウ 入札に関する条件に違反した入札
 - (5) 落札者の決定方法
予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。
 - (6) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準(以下「調査基準価格」という。)を下回っている場合は、予決令第86条の調査(以下「低入札価格調査」という。)を行うので、協力しなければならない。
 - (7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
 - (8) 落札者は、情報保全に係る履行体制についての確認のため、(3)による金融機関若しくは保証事業会社の保証書、公共工事履行保証証券又は履行保証保険証券を契約担当官等に提出するまでの間に入札説明書13(5)に記載された資料を提出しなければならない。
 - (9) 適用する契約条項
本工事は、航空自衛隊標準契約条項 建設工事請負契約条項及び適用契約条項並びに暴力団排除に関する特約条項(工事契約書(請書))を適用する。
 - (10) 契約書等作成の要否
要
 - (11) 資料のヒアリングを行う場合がある。
 - (12) 関連情報を入手するための照会窓口
3(1)に同じ。
 - (13) 競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加
2(2)に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も3(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
 - (14) 詳細は、入札説明書による。
- 【契約金額が4500万円以上(建築一式9000万円以上)の場合は、(15)及び(16)を適用】
- (15) 配置予定監理技術者の確認
落札者決定後、配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。
なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更を認めない。
 - (16) 専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。

以上

仕 様 書

- 1 件 名：建具更新工事
- 2 工事場所：航空自衛隊当別分屯基地
細部は、「位置図・案内図・配置図」による。
- 3 工 期：契約締結日～令和8年11月30日
- 4 工事概要：鋼製戸の更新
細部は、「数量表」、「図面1/5」、「図面2/5」、「図面3/5」
「図面4/5」及び「図面5/5」による。

改修場所	工種	備考
工事場所A	建具工事(鋼製建具)	図面2/5による。
工事場所B	塗装工事(鋼製建具)	図面3/5による。
工事場所C		図面4/5による。
工事場所D		図面5/5による。

5 一般事項

(1) 仕様

本工事は、本仕様書によるほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定による公共建築工事標準仕様書（令和7年版）及び公共建築改修工事標準仕様書（令和7年版）による。ただし本仕様書に明記なき事項といえども、技術的に当然必要な事項は、請負者の負担により実施するものとする。

(2) 疑義に対する協議

本仕様書に定められた内容に疑義が生じた場合は、官側と協議するものとする。

(3) 工程及び工法

請負者は着工に先立ち、施工の順序について工程表を作成し、官側の承認を受けるものとする。また、本仕様書に定められた工法以外で、所要の品質、性能の確保が可能な工法及び環境の保全に有効な工法を提案することを妨げないものとし、官側と協議するものとする。

(4) 材料管理

本工事に使用する材料は、本仕様書に定める品質及び性能を有する新品とする。また、商品名が記載された材料は当該商品、同等品又は同等品以上を使用するものとし、同等品又は同等品以上を使用する場合は、官側の承認を受けるものとする。

(5) 現場管理

ア 基地内への立入及び基地内での行動については当別分屯基地部外者入門規則によるものとする。また、原則として本工事区域外への立入は禁止する。

イ 請負者は、強風、豪雨、風雪その他天災に対し平素から防災対策を行うとともに、気象予報等について、十分注意を払い、常に万全の対処を講じられるように準備しておくものとする。

ウ 請負者は、本工事に使用する機械器具等について、手入れ、点検、整備等を十分に実施した良好な状態のものを使用するものとする。

エ 請負者は、本工事に使用する機械器具等の整理整頓を含め、常に工事現場の環境美化に努めるものとし、本工事が終了した際、仮設物の撤去並びに工事現場及び周囲の清掃は工期内に完了させるものとする。

オ 請負者が作業中、対象物件及びその他の物件に損傷を与えた場合は、速やかに官側に報告し、請負者の責任において修復するものとする。

カ 施工にあたっては、工事現場及びその周辺にある地上及び地下の既設構造物等に対して支障を来さないよう十分注意するものとする。

キ 請負者は、工事現場内に一般の立入りを禁止する必要がある場合、その地域に適当な柵等を設け立入禁止を表示するものとする。

ク 請負者は、下請契約を締結した場合、施工体制台帳、施工体系図及び契約書(下請契約共)の写し(以下、「施工体制台帳等」という。)を工事現場に備えると共に、官側に提出するものとする。

(6) 発生材の処理

ア 官側により引き渡しを示された発生材（金属類）は、監督官の立会いのもと品目ごとに計量したのち発生材置場に集積し、発生材調書を官側に提出するものとする。

イ 本工事の施工により発生する産業廃棄物の処分（又は特定建設資材の再資源化に係る処分）は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）（又は建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号））に基づいて適正に処分するものとする。

ウ 本工事の施工により発生する産業廃棄物の処分（又は特定建設資材の再資源化に係る処分）は、以下のとおり見込んでいます。

なお、現場から受入場所までの運搬距離、受入費用及び発生概数量については監督官と協議の上、精算するものとする。

廃棄物の種別	運搬距離	受入時間帯	受入費用	発生概数量	仮置等条件	提出書類
ガラスくず	24km	8時00分～17時00分	30円/kg	20kg	無	マニフェストD票(写)
廃プラ類（付着物）	24km	8時00分～17時00分	132円/kg	520kg	無	マニフェストD票(写)

エ 本工事契約後、明らかになったやむを得ない事情により、上記によりがたい場合は、監督官と協議する。

(7) 検査

本仕様書に基づき行うものとする。

(8) 工事写真

工事写真は、本仕様書と対照して確認できるように、各工程及び閉塞箇所となる部分について、作業状況と説明事項等を記載した黒板を添えて撮影するものとする。工事写真のサイズはサービス版（カラー）とし、工程順に整理、編集し、A4縦型にアルバム貼り付けを行い提出するものとする。

(9) 作業時間等

作業時間は、平日8時15分から17時までとし、休日（土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）による休日、12月29日～1月3日）又は夜間（17時以降）に基地内において本工事施工の必要がある場合、残業・休日作業申請（官側様式）を官側に提出し、承諾を受けるものとする。

(10) 提出書類

請負者は官側が定めた様式により、次に示す書類を提出するものとする。

提出書類	備考
工事入門許可申請書	
主任技術者・現場代理人指名通知書	
施工体制台帳等	
工程表	
着工届	
材料検査簿	規格証明書等を添付する。
発生材調書（産業廃棄物処理票D票の写しを含む）	
工事写真	
検査願書	
仮設物設置願書	必要に応じ提出する。
火気使用許可申請書	必要に応じ提出する。

6 数量表

(1) 建築工事

工種	名称	規格等	数量	単位	図示欄	
仮設工事	足場	900枠	11.40	m ²	5/5	
	整理清掃後片付け	外部改修	2.00	m ²	5/5	
	仮設材運搬（一式）		1.0	台	5/5	
建具工事	アルミニウム製建具撤去	両開きアルミ扉 W1.70m×H2.00m	3.40	m ²	2/5	
	鋼製戸撤去	鋼製引違フラッシュ戸 1.80m×2.00m	3.60	m ²	3/5	
	鋼製戸撤去	鋼製片開扉 0.85m×1.20m	1.00	m ²	4/5	
	鋼製戸撤去	鋼製両開扉 2.85m×2.00m	5.70	m ²	5/5	
	アルミニウム製建具更新	アルミニウム製両開き自由開きドア カバー工法	1.00	箇所	2/5	
	アルミニウム製建具更新	アルミニウム製引違2枚ドア カバー工法	1.00	箇所	3/5	
	鋼製建具更新	鋼製重量オーダードア カバー工法	1.00	箇所	4/5	
	鋼製建具更新	鋼製両開きフラッシュドア カバー工法	1.00	箇所	5/5	
	塗装工事	錆止め塗り	鋼製建具面（屋内外） 塗装種別A種 作業工程A種	15.20	m ²	4/5、5/5
		SOP塗り	鋼製建具面（屋内外） 塗装種別1種 作業工程B種	15.20	m ²	4/5、5/5

7 特記事項

(1) 仮設工事

既存部分及び施工済み部分等について、汚損しないよう、ビニルシート、合板等の適切な方法で養生を行うものとする。

(2) 撤去工事

撤去部材の運搬集積時、飛散防止処置を施すものとする。

(3) 防水工事

シーリングの改修工法は、シーリング再充填工法とする。

(4) 建具工事

鋼製戸及びアルミ製建具の改修工法は、カバー工法とし、
上記工法によりがたい場合は、監督官と協議し、決定するものとする。

(5) 塗装工事

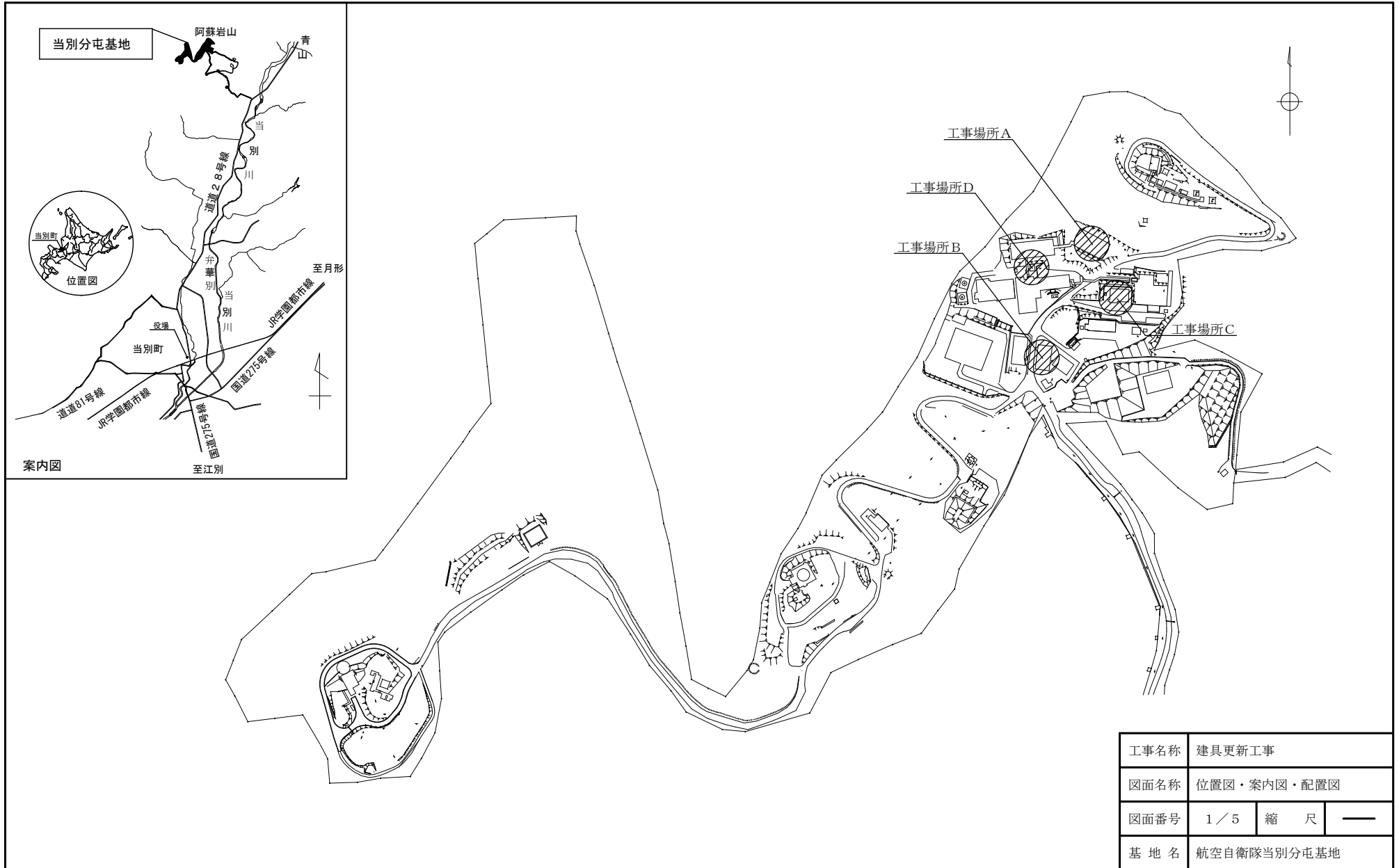
ア 錆止め塗り

塗装種別及び作業工程はA種とする。

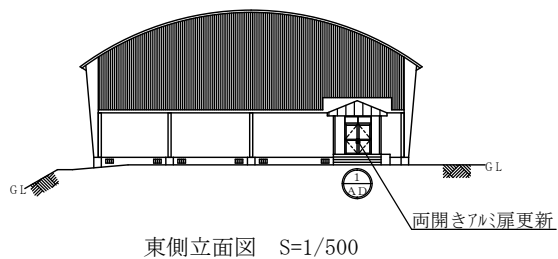
イ SOP塗り

色：5GY3/135-30B、N-4

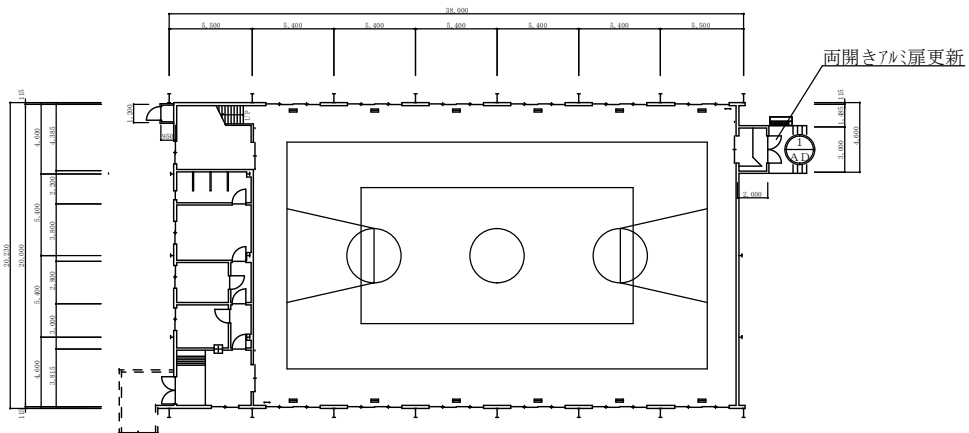
塗装種別は1種、作業工程はB種とし、仕上げの色合いは、既存建屋の近似色とし、
上記色によりがたい場合は、監督官と協議し、決定するものとする。



工事名称	建具更新工事		
図面名称	位置図・案内図・配置図		
図面番号	1 / 5	縮 尺	—
基地名	航空自衛隊当別分屯基地		



東側立面図 S=1/500

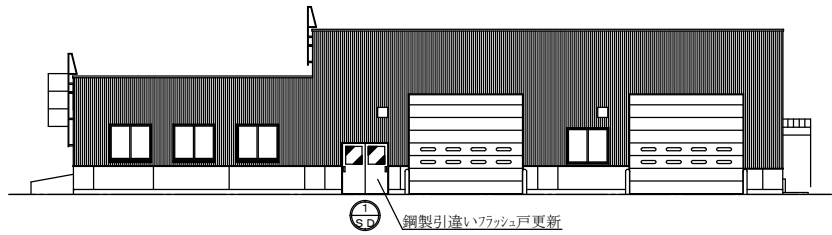


平面図 S=1/500

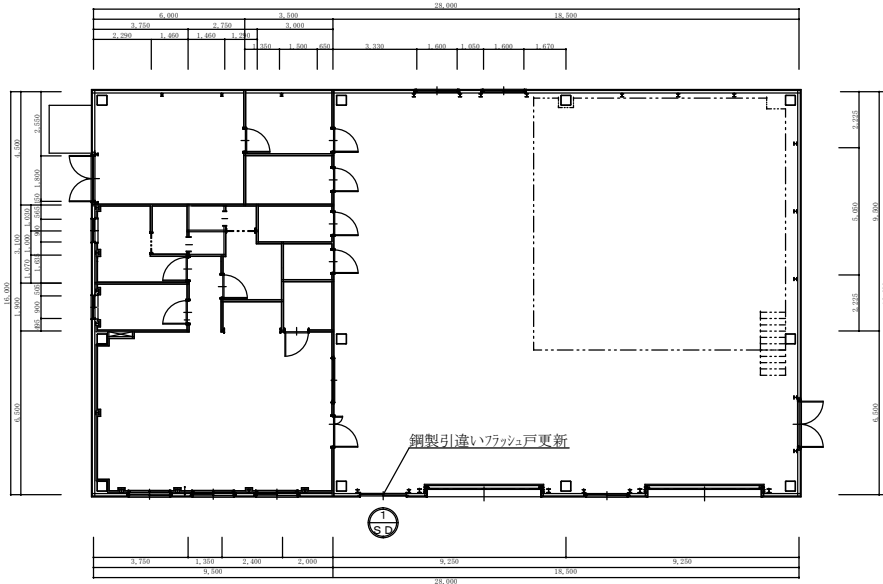
名称	⊕ 両開きアルミ扉	S=1/100	撤去
形状			
材質 見込	アルミ	枠 100	

名称	⊕ アルミカム製両開きFHドア	S=1/100	新設
形状			
材質 見込	アルミ	枠 100	
仕上 数量	アルミ	1箇所	
硝子	FL-5、欄間FL-3		
金物	フロアヒンジ 本締め錠 押板、アルミ額縁		

工事名称	建具更新工事		
図面名称	工事場所A 立面図・平面図・建具表		
図面番号	2 / 5	縮尺	図示
基地名	航空自衛隊当別分屯基地		



西側立面図 S=1/300



平面図 S=1/500

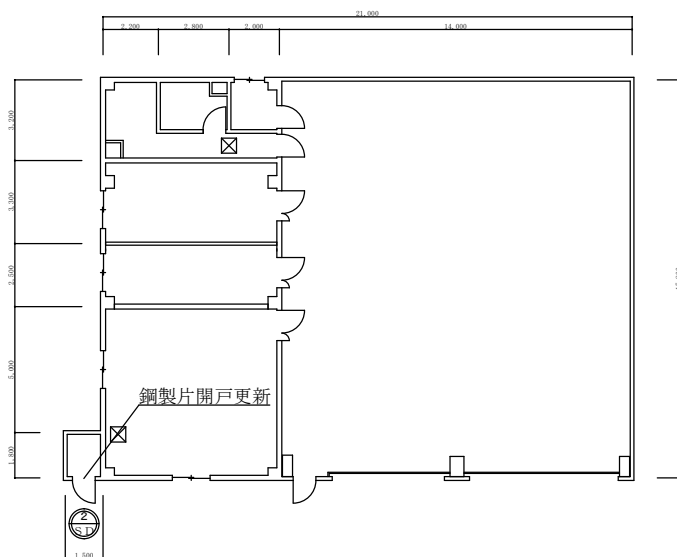
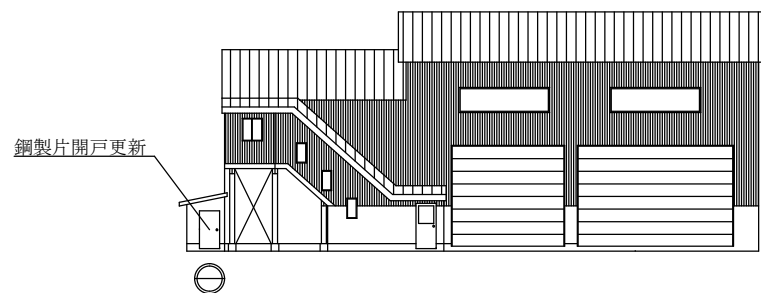
名称	① 鋼製引違いフラッシュ戸	S=1/100
形状		
材質 見込	スチール	枠見込:120 扉見込:40

撤去

名称	① アルミ製引違い2枚ドア	S=1/100
形状		
材質 見込	スチール	枠見込:120 扉見込:40
仕上 数量	SOP	1箇所
硝子	PW6.8	
金物	引戸錠 押棒 アルミ額縁	

新設

工事名称	建具更新工事		
図面名称	工事場所B 立面図・平面図・建具表		
図面番号	3 / 5	縮尺	図示
基地名	航空自衛隊当別分屯基地		

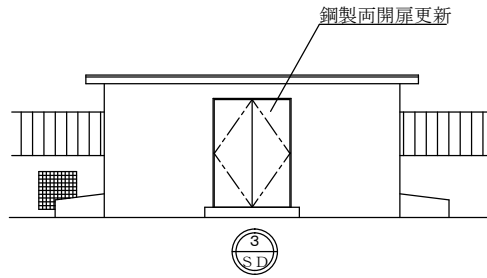


平面図 S=1/300

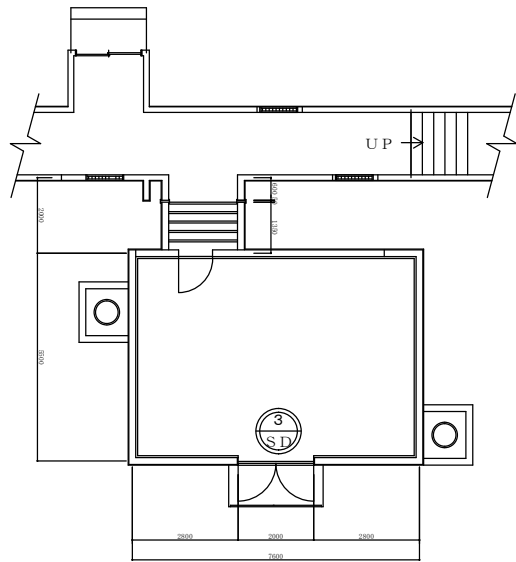
名称	鋼製片開扉	S=1/100	撤去
形状			
材質 見込	鋼製建具	枠 100	

名称	鋼製重量オーダードア	S=1/100	新設
形状			
材質 見込	鋼製建具	枠 100	
仕上 数量	SOP	1箇所	
硝子			
金物	戸当たり、スチール曲物1.6mm ステンレス曲物 水切II型1.5mm スチール曲物 額縁(補強)1.6mm ステンレス曲物 額縁1.5mm		

工事名称	建具更新工事		
図面名称	工事場所C 立面図・平面図・建具表		
図面番号	4 / 5	縮尺	図示
基地名	航空自衛隊当別分屯基地		



東面立面図 S=1/200



平面図 S=1/200

名称	③ 鋼製両開扉	S=1/100	撤去
形状			
材質 見込	鋼製建具	枠見込:245	扉見込:40

名称	③ 鋼製両開きフラッシュドア	S=1/100	新設
形状			
材質 見込	鋼製建具	枠見込:245	扉見込:40
仕上 数量	SOP	1箇所	
硝子	—		
金物	戸当たり、大型丁番(重量用)、トアクローザ [®] 、クレモンハンドル両開き用、順位調整器、スチール雨切1.6mm、ステンレス曲物水切Ⅱ型1.5mm、スチール曲物額縁(補強)1.6mm、ステンレス曲物額縁1.5mm		
備考	エアタイト(屋内側充填)		

工事名称	建具更新工事		
図面名称	工事場所D 立面図・平面図・建具表		
図面番号	5 / 5	縮尺	図示
基地名	航空自衛隊当別分屯基地		

一般競争参加資格確認申請書

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名

令和 年 月 日付けで入札公告のありました、建具更新工事に係る競争参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条の規定に該当する者でないこと及び添付書類の内容について事実と相違と相違ないことを誓約します。

記

- 1 同種の工事の施工実績を記載した書面
- 2 配置予定の技術者の資格等を記載した書面
- 3 契約書の写し
- 4 工程表を記載した書面（工程表の提出を求める場合のみ）

以 上

注1) 4項は提出者のみ記載して下さい。

同種の工事の施工実績

会社名

工事名称等	工 事 名	
	発注機関名	
	工事場所	
	契約金額	
	工 期	
	受注形態等	
	工事概要	構造形式
規模・寸法		
使用機材・数量		
施工条件		
そ の 他		
CORINS登録の有無		有 (CORINS登録番号) 無

- 注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。
- 2 CORINS登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINSの登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。
- 3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

配置予定の技術者

会社名 _____

項 目		
氏 名		
最 終 学 歴		
法令による資格・免許		
工事概要	工 事 名	
	発 注 者 名	
	工 事 場 所	
	契 約 金 額	
	工 期	
	従 事 役 職	
	工 事 内 容	
	CORINS登録の有無	有 (CORINS登録番号 _____) 無
申請時における他工事の従事状況等	工 事 名	
	発 注 者 名	
	工 期	
	従 事 役 職	
	本工事と重複する場合に対処措置	
	CORINS登録の有無	有 (CORINS登録番号 _____) 無

- 注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。
- 2 CORINS登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINSの登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。
- 3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

※工程表は、契約担当が必要と認める場合、徴取

工 程 表

工事名：建具更新工事

会社名：_____

項目	単位	数量	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
			10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20

■ 工程管理に対する技術的所見

年 月 日

誓 約 書

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名
電 話 番 号

弊社は、過去5年間に防衛省発注の工事（業務）を完成（完了）・引渡ししておりますが、その際、契約条項に則り守秘義務に努めておりました。今回、本工事（業務）を受注する際には、過年度の契約と同様に、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員（持分会社にあつては社員を含む。）、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

年 月 日

誓 約 書

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名
電 話 番 号

弊社は、本工事（業務）を受注する際には、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員（持分会社にあっては社員を含む。）、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

入札書

貴通知・公告に対し、入札(見積)及び契約心得・工事に係る入札心得書・標準契約条項等承知の上、下記のとおり提出致します。

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

入札者
住所
会社名
代表者電話番号
代表者名
代理人氏名
代理人電話番号

- 1 件名: 建具更新工事
2 工事場所: 航空自衛隊当別分屯基地
3 工期: 契約締結日～令和8年11月30日

総額 ¥

工事内訳

件名(品名)	規格	単位	数量	単価	金額
直接工事費	仕様書のとおり	式	1		
共通費					
I 共通仮設費		式	1		
II 現場管理費		式	1		
III 産業廃棄物処分費		式	1		
IV 一般管理費等		式	1		
	以下余白				
工事価格		式	1		

【法定福利費相当額】

円

(法定福利費積算過程)

委任状

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

下記の番号に ○ の付記のある
入札に関する権限を代理人 に委任します。

件名:建具更新工事

- 1 入札及び見積に関する事項
- 2 契約締結の権限
- 3 代金の請求及び領収に関する権限
- 4 復代理人選任の権限
- 5 上記の外、本件に付随する一切の権限

委任者 (住所)
(会社名)
(代表者名)

受任者 (住所)
(会社名)
(代理人)

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

工事費内訳明細書

工事名	建具更新工事
工事場所	航空自衛隊当別分屯基地
工期	契約締結日～令和8年11月30日

住所
会社名
代表者名
代理人

注:内訳書については、業者名を記載しないものとする。

工 事 費 内 訳 明 細 書

工事名：〇〇〇〇工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額
道路改良		式	1		
道路土工		式	1		
掘削工		式	1		
掘削		m3	10,000		
…		…			
直接工事費		式	1		
うち材料費		式	1		
うち労務費		式	1		
共通仮設費		式	1		
共通仮設費（率計上）		式	1		
純工事費		式	1		
現場管理費		式	1		
うち法定福利費の事業主負担額		式	1		
うち建退共制度の掛金		式	1		
工事原価		式	1		
うち安全衛生経費		式	1		
一般管理費等		式	1		
工事価格		式	1		
消費税相当額		式	1		
工事費計		式	1		

注) 本内訳書は、第1回の入札に際し提出を求めるものである。

注) 発注者が提示する本工事の数量総括表の工種、種別、細別に対応して単価、数量、金額を記入するものとする。

工 事 費 内 訳 明 細 書

工事名：〇〇〇〇工事

工事内訳

名称	数量	単位	金額	備考
直接工事費	1	式		
うち材料費	1	式		
うち労務費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
うち建退共制度の掛金	1	式		
工事原価のうち現場労働者の法定福利費の事業主負担額	1	式		
工事原価のうち安全衛生経費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		

直接工事費 種目別内訳

名称	摘要	数量	単位	金額	備考
直接工事費					
I 庁舎	構造、規模 新築	1	式		
II 困障	新設	1	式		
III 構内舗装	新設	1	式		
IV 屋外排水	新設	1	式		
V 植栽	新植	1	式		
計					
共通費					
共通仮設費		1	式		
現場管理費		1	式		
うち建退共制度 の掛金		1	式		
工事原価のうち 現場労働者の 法定福利費の 事業主負担額		1	式		
工事原価のうち 安全衛生経費		1	式		
一般管理費等		1	式		
計					
合計（工事価格）		1	式		
消費税等相当額		1	式		
総合計（工事費）		1	式		

直接工事費 中科目別内訳

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
I 庁舎					
1. 直接仮設		1	式		
計					
2. 土工		1	式		
計					
3. 地業	(1) 地業	1	式		
	(2) 既成コンクリート杭地業	1	式		
	(3) 場所打ちコンクリート杭地業	1	式		
計					
4. 鉄筋	(1) 躯体	1	式		
	(2) 外部仕上	1	式		
	(3) 内部仕上	1	式		
計					
5. コンクリート	(1) 躯体	1	式		
	(2) 外部仕上	1	式		
	(3) 内部仕上	1	式		
計					
...					

工 事 費 内 訳 明 細 書

工事名	〇〇事業（〇〇） 道路改良工事	
	工種等	金額（円）
	道路改良	A
	土工	a
	法面工	b
	擁壁工	c
	雑工	d
	直接工事費	A（a+b+c+d）
	うち材料費	
	うち労務費	
	共通仮設費	B
	現場管理費	C
	うち法定福利費の事業主負担額（※1）	
	うち建退共制度の掛金	
	一般管理費等	D
	工事価格	A+B+C+D
	うち安全衛生経費（※2）	

※1 建築用の場合、「工事原価のうち法定福利費の事業主負担額」

※2 建築用の場合、「工事原価のうち安全衛生経費」